

第9号 2014年7月発行

さんようおのだ文化



平成26年1月22日、山陽小野田市文化会館で文化協会主催のアンサンブルシュヴィユコンサートが開催されました。特にクラリネットと弦楽四重奏との共演が素晴らしく、多くの来場者を魅了しました。

『文化バスに参加して』
山縣満里子

今回の博多座観劇ツアーの演目は「アマテラス」。演出、玉三郎、出演玉三郎・鼓動です。総勢九十名が二台のバスに分乗して出発しました。

車内は久々の友人との挨拶、博多座への期待と、温かいざわめきに包まれていました。アマテラスに魅かれて文化協会に加入したばかりの私にとって、文化バスデビューの日です。誘ってくれた友人のそばでわくわくしていました。

博多座

文化バス



(9月7日 博多座)

『徳川家の至宝』
温井 允武

今年度二回目の文化バスは、十一月にしては寒い朝、総勢七十七名を乗せ紅葉鮮やかな秋晴れの下、九州国立博物館の特別展「御三家筆頭尾張徳川家の至宝」を鑑賞しに参りました。先ずは、太宰府天満宮への参拝でした。お願いの内容は内緒です。

尾張徳川家は、徳川家康の九男、義直を初代とする御三家筆頭の名門大名です。名古屋城を居城とし、江戸時代を通じて徳川将軍家に次ぐ家格を誇っていたそうです。中でも、「初音の調度」は徳川三代将軍家光の長女、千代姫が僅か三歳で尾張徳川家二代光友へお腰入れの際の調度品で目を見張るものがありました。その他にも多くのお宝があり、充実した一日でした。

九州国立博物館

「阿古屋琴責」の舞を観て以来、玉三郎のとりこです。一方の鼓動は幼い頃の子供達と一緒に感動した思い出があります。これからもいろいろな出会いを楽しみにしています。



(11月21日 九州国立博物館)

ごあいさつ 文化協会会長 中村 克衛

平成26年度は山陽小野田市文化協会の合併10周年です。記念行事として念願の「オーケストラ・アンサンブル金沢」の公演を9月に開催しますのでご期待下さい。

また、今年度の課題は、行事内容の再検討、運営経費の調達、効率化及び文化会館の行事との調整などがあります。一年かけてじっくりと検討してまいります。

十年経過して一体感とは言えません。お互いの固有の歴史、文化を理解し、尊重しながら協力してまいります。

これからも文化協会は皆様のご期待に沿えますよう努めてまいりますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願いたします。



文芸部門

俳句

山陽小野田市市長賞
 ぐい呑みの大ぶりが良し初秋
 刀魚 岩田十代子
 山陽小野田市議会議長賞
 一灯は命の証冬こもり
 藤本 京子

山陽小野田市教育長賞
 かなかなや一段落の鎌洗ふ
 藤井 遊歩

山陽小野田市文化協会長賞
 秋高しハイハイ上手で二等賞
 河内みどり

山陽小野田観光協会長賞
 色鳥よ来よ臥す母の窓近く
 村田 時江

山陽小野田俳句協会長賞
 流星や大空一刀して無傷
 益田満寿美

短歌

山陽小野田市市長賞
 真夏日の海辺に立てる陽炎に
 沖の船影ゆらぎて見ゆる
 西本美恵子

山陽小野田市議会議長賞
 あからひく朝日差し込むくぐり
 岩岬ゆ遙かに姫島望む
 矢熊 信二

山陽小野田市教育長賞

右左車をさげく警備員

帽子の角度で女性と気づく

北島美智子

山陽小野田市文化協会長賞
 将来の夢はと子等にきかれしに
 笑いがおこるグループホーム
 浜谷 豊子

川柳

山陽小野田市市長賞
 予期しないチャンスがついに
 来た至福 石井 安子

山陽小野田市議会議長賞
 男のポケットあなたと癒る小
 宇宙 野村 稲波

山陽小野田市教育長賞
 重ねると黒に変わって行くグ
 レー 藤井美沙子

山陽小野田市文化協会長賞
 苦手だね自分の意見通ず人
 苑田 昌江

洋舞部門



(黒木隆江バレエスタジオ)

「国際的な黒木隆江バレエス
 タジオ」 黒木 隆江

当スタジオでは、四歳から
 大人まで、各々の目的を持ち活

動しています。

カリキュラムは、クラシック
 バレエの基礎からスタートし、
 国内、海外のコンクールへチャ
 レンジしながら、プロデビュー
 を目指す生徒もいます。卒業生
 は、ロシア、イタリア、南アフリ
 カ、イギリス、ポーランドと各
 国々でバレリーナとして活躍
 中です。

他にはヨガ、キッズヨガ、ミ
 セスバレエと各々がレッスンに
 励んでいます。日頃の練習の成
 果は、不定期公演、市民文化
 祭、イベント等を企画してい
 ます。興味のある方は是非ご一
 緒に練習しませんか。お待ちし
 ています。

美術工芸部門

「美術工芸力を深め、人々に夢
 と感動を！」

倉田 義和



(11月8～10日市民館体育ホール)

作品制作に当たり、各々が
 見ていただく側になり、独創
 性、作品の立体感と多様性のあ
 る躍動感に満ちた作風に仕上
 げ、日常の鍛錬と努力による表
 現力豊かに熟達した作品が望
 まれます。品格ある芸術作品で
 市民に夢と感動を与えること
 が使命と思い活動しております。

平成二年に結成した書道連
 盟は、二十四回目を向え、おの
 だサンパークで児童生徒書道
 展と共に開催、多数の来場者
 を迎え楽しい書道展で談義。
 写真作品はその一作、古典を踏
 まえ不断の努力が実った力強
 い作品。感謝し斬新作品に臨み
 ます。

「小野田宝生会」

瀬口 孝典

小野田宝生会は、平家一門の
 悲しい物語、謡曲「清経」で、今
 秋の市民文化祭邦楽大会に参
 加しました。私たち小野田宝
 生会は、八社中の集まりで会
 員三十五名、それぞれ社中ご
 とに稽古をし、山陽小野田市
 文化祭邦楽大会には、当番制
 で出演しています。

毎年一月の初謡は八十六回
 と歴史を刻んでいます。また、
 宇部の二社中を含め宇部小野
 田宝生会を結成し、総勢四十
 三名が、毎年、春・秋の二大会
 を開催し、六月の県大会およ
 び全国大会に参加しています。
 また、宝生流能楽師、中村孝太
 郎先生に師事し、伝統芸能の
 能楽を研究しています。なお、
 山陽小野田市の北栄町に広中
 能舞台があります。



(広中能舞台)

の祭典

11/10

音楽部門

「市民音楽祭を振り返って」

吉田 洋子

平成二十五年十月六日、山陽小野田市文化会館において、第九回市民音楽祭が開かれました。出演者は楽器部門十団体、独唱・コーラス部門十一団体が総勢三百五十名の方々が参加されました。

今回新たに、オカリナ・ウクレレ・ピアノ三重奏といった楽器演奏が加わり、音楽性も多彩で豊かなものになってきています。合唱も年々レベルアップされているように思います。この音楽祭が、互いに発表し合い、聴き合い、豊かな音楽性を求め、高めていける場でありたいと思っています。



(11月6日文化会館大ホール)

歌謡の部

三年目の節目を迎えて」

たか ひろし

音楽部門の中から更に歌謡部門を立ち上げて今年で三年目を迎えます。

昨年の市民音楽祭(歌謡部門)も十一月十日に九団体の協力を頂き、盛況のうちに終えることができました。山陽小野田市、教育委員会、文化協会はじめ、関係各位のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

さて、今年は更に三年目と言う小さな節目を迎えますが、各教室の先生方、会主の皆様方と意見を交えながら一丸となつて、よりすばらしい音楽祭、広く市民に親しまれる音楽祭にしたいと意気込んでいます。九月二十一日(日)には是非、沢山の方が会場に足を運んで下さいますことを期待しています。

茶華道部門

「第九回市民文化祭茶華道展」

小野田華道協会 娥光会

木村 淑子

十一月二日、三日市民館体育ホールにおいて五流派、十七団体の参加で第九回市民文化

H25市民文化祭

文化の

H25.9/1

祭華道展を開催、百二十八名が出瓶し展示いたしました。

秋の深まりを感じさせせる色鮮やかな花材をふんだんに用い、表現力豊かな個性あふれる作品で会場を埋め尽くし、季節の風を感じる二日間でした。

大勢の市民の方が花を楽しまれ、笑顔で声をかけて頂いた事、大変嬉しく思いました。これからも各団体との関係を大



(11月2、3日市民館体育ホール)

日舞部門

切に築いていくことを改めて感じ、次回の華道展に向けて精進してまいりたいと思っております。



(10月13日山陽小野田市文化会館)

「日本の伝統芸能の継承を願って」

山陽小野田地区舞踊協会

藤間 美栄久

山陽小野田舞踊協会が発足して、今年で十年になります。昨年も流派を超えた十四団体が市民文化祭「日本舞踊」に参加いたしました。昨年は、文化祭に先立って、小道具の使い方や、着付けの講習会を先輩の先生方にお願し親睦と研修の場といたしました。その甲斐もあつてか、当日は和氣藹々と会を運ぶことができ、古典、新舞踊、民謡とそれぞれの団体の個性を生かした多彩な発表が繰

自主文化事業

り広げられました。日本の伝統芸能としての日本舞踊を多くの方に知ってもらい今後への継承に努めていきたいと思っています。

[SORGENTI] Autumn Concert 2013

平成二十五年十一月十日、文化会館において山陽小野田市出身のシンガーソングライター山陽小野田で活躍している原田侑子、ソート及びダンスグループによるコンサートを開催しました。

会場は若者を中心に熱気に包まれました。



平成26年度 文化協会事業計画

1. 主な会議の開催について

- ・役員会・常任委員会 平成26年4月16日(水)・5月9日(金) 文化会館
- ・総会・理事会 平成26年5月17日(土) 文化会館
- ・各部門部会、企画実行委員会、文化協会だより編集委員会など随時開催

2. 主な事業実施について

(1) 自主文化事業

開催日	事業名	会場
8/2(土)	ピアニスト尾形大介による楽しいクリニック&コンサート	文化会館
9/27(土)	オーケストラ・アンサンブル金沢 小野田公演	文化会館

(2) 文化バス(個人会員限定)

開催日	行き先	備考
7/19(土)	キャナルシティ劇場の集い【キャッツ】	45名予定
11/20(木)	久留米方面【柳川御花・石橋美術館】	45名予定

(3) 第10回山陽小野田市民文化祭

開催日	事業名	会場
9/7(日)	川柳大会	市民館(団体会議室)
9/21(日)	市民音楽祭(歌謡部門)	市民館(文化ホール)
10/5(日)	市民音楽祭(合唱・合奏部門)	市民館(文化ホール)
10/12(日)	日本舞踊祭	文化会館(大ホール)
10/19(日)	邦楽大会	市民館(文化ホール)
11/2(日)	洋舞演劇祭	文化会館(大ホール)
11/2(日)~3(月祝)	華道展	市民館(体育ホール)
11/3(月祝)	市民茶会	市民館(第1・2会議室)
11/5(水)~10(月)	菊花展	市民館(ロビー)
11/7(金)~9(日)	展覧会	市民館(体育ホール)
11/9(日)	短歌大会	商工センター
11/9(日)	俳句大会	高千帆福祉会館

(4) 児童生徒書道展

開催日	事業名	会場
1/29(木)~2/4(水)	第10回山陽小野田市児童生徒書道展	おのだサンパーク

(5) 文化協会だより「さんようおのだ文化」第9号

平成26年7月発行予定

(6) 割引対象事業

開催日	事業名	会場
7/4(金)	能と狂言の世界	文化会館
8/2(土)	ピアニスト尾形大介による楽しいクリニック&コンサート	文化会館
9/27(土)	オーケストラ・アンサンブル金沢 小野田公演	文化会館

新規会員募集

山陽小野田市文化協会の活動に賛同していただける会員を募集しています。

- 会費

個人会員	年額(1口)	1,500円
団体会員	年額(1口)	5,000円
賛助会員	年額(1口)	5,000円

●会員の特典

- ・個人会員・賛助会員の方は、割引対象事業の会員割引が受けられます。
- ・会報その他事業案内をお届けします。
- ・個人会員限定の文化バスの交通費が割引されます。

●申込方法

- ・加入申込書にご記入の上、会費を振り込みまたは事務局で直接納入してください。

【奨励賞】おめでとうございます!

- ☆文芸部門 松山 美之助(大耳)
- ☆美術工芸部門 窪井 芳枝(恵和)
- ☆茶華道部門 伊藤 敏子
- ☆日舞部門 安武 節子(花柳津寿恵)
- ☆洋舞・その他部門 小野田スポーツダンス
- ☆邦楽部門 小野田宝生会
- ☆音楽部門 小野田吹奏楽団

